

福岡県篠栗町

ききぐり

議会だより

No. 210

339Re
篠栗町観光交流拠点



令和3年12月議会号

ききぐり
素敵な出会いを339Reで

意見交換会 篠栗町観光協会 2

12月定例会 4

ここをどうする!?(6人が一般質問) 9

特集 意見交換会

素敵な出会いを 339Re で

第23回 篠栗町観光協会

今回は、篠栗の魅力を積極的に
広める観光協会のみなさんです。

10月には役場前に観光拠点
「339Re(ささぐり)」もオープ
ンしました。

観光拠点「339 Re」を設立し
た背景は？

●令和2年10月から、もつと篠栗
の良さを発信していこうと話し合
いを進めていきながら取り組んで
まいりました。

●実行委員会に昨年の2月から月
1で若い人たちに参加してもらい、
レイアウトも含めて情報を出し合
いながら作り上げてきました。

339 Reのネーミングのポイン
トは？

●1番は音だったんです。「ささぐ
り」という響きを数字とアルファ
ベットに込めて、特に「Re」は…。
循環型の社会でいろんなものが
回っていく拠点にしていけたら
なっていると思います。

●篠栗にしかない自然、歴史、伝
統文化、観光やお遍路、癒しなど
が相乗効果になって3X3の9つ
という数字の並びに願いを込めて
います。

●339 Reは観光協会としての口
ゴです。山や森やお寺などいろん
なもので出来あがってます。

外装は青ですね。

●先にロゴのカラーが決まったん
です。このカラーでコンテナもい
こうかっていう流れで…。他に
ちよつとない色になるのかなあつ
て混ぜ合わせてね。

こだわりは？

●1番こだわったのはコーヒーで
す。フレンチプレスで抽出して出
した方がいいと…。ドリップだつ
たら、お湯の淹れ方とか落とし方
で変わってくるけど、味にムラが
少ないですね。差別化っていうか、
コーヒーが一つの武器になるかも
しれません。

●ファディさんの工場が稼働する
のに先駆けて「篠栗ブレンド」の
名称で豆を提供いただきました。
二つの豆の品種やどれぐらいの割
合にするかなど、みんなの思いが
詰まったものになってるかと思ひ
ます。

●篠栗って心の故郷といわれてま
す。一杯一杯豆を挽いて淹れたら、
温かみが出てくるんじゃないで



しょうかね。

淹れる時のご苦労は？

●最初は戸惑いがあり、練習を重ねてやっとお出しできるようなところまでできました。初心者マークですけれども心を込めてお出ししています。

●お客様を前にして淹れる時は、そこで待っていらっしやるって、緊張して順番が狂ってくるんですね（笑）。次なんだっけみたいな感じでホント飛んでいくような感じですね（笑）。



何屋さんって聞かれるとか。

●本来的には情報交流拠点ですの
で、大きなモニターで町内の素晴

らしい観光スポットとかの紹介を
していきます。

長期化したコロナ禍ですが、観光に関して感じていることは

●観光客は落ち込みましたが、篠栗の情報に触れることもなかった近場の県内や福岡市の一度足を踏み入れられた方が、篠栗の良さに気付いて、こんなに近いんだったら、もう1回ってリピートしていただく契機にはなったと思います。

●観光状況は戻ってくると思います。それに向け観光の戦略を立てて、知恵を合せて準備を整えたいと思っています。

ホームページが見やすくなっていますね。

●一定層の高齢者層のリピーターというのは十分持っていました。40代以下の女性だとかターゲットを絞り、新たな層を取り込んで、観光の需要を厚くすることに取り組んでいます。

●ホームページや通常の写真だけでやってたコンテンツにインスタグラムを加えることで、いろんな幅広い年齢層に参加してもらい、

好評をいただき、投稿数もかなり伸びています。

もっと魅力的な街にするには？

●今まで、「篠栗の特産物は？」って言われた時になかなか紹介しづらい。皆さん方からいろんな知恵をいただきながら、「篠栗にこれがあるから来たかった」という物産やポイントをPRして、そこを目的に来ていただく方を1人でも増やしていくという取り組みはしていきたいなと思っています。



町や議会に要望することは？

●サービスレベルを維持するために、人手や人材教育も重要だと思っています。あそこのカフェで働いてみたい、観光のために尽力したいなっていう地元の方がいらっしやれば、ご紹介いただきたいですし、そういった発信もいただけたらな、というふうに思っています。

●こういう意見交換会などは、いつも議会室や会議室かなと思って
いるもんですから、ここを会場に
使って、コーヒーを飲みながら…
(笑)

みなさん、生き生きと篠栗の魅力を楽しく語っていただき、もっともっと自分たちの街、篠栗をいろんな人に知ってもらいたいという熱い想いがぐっと伝わるような意見交換会でした。ありがとうございました。

12月定例会

12月9日から17日まで9日間の会期で開催しました。

総務建設・文教厚生両常任委員会、予算特別委員会において、町長提案の条例案や補正予算、追加議案1件の計17議案を審査しました。最終日の本会議にて、すべての議案について、原案のとおり可決しました。

各議案に対する賛否一覧を8ページに掲載しています。

条例

財産活用課を新設

篠栗町課設置条例の一部を改正する条例の
制定について
(議案第65号)

財産活用課は、町の施設の長期的な修繕計画や更新計画を立案し、適正な施設運営と予算の平準化を行うこと、情報システムの推進や自治体DXに対応した情報政策を行うことを目的として新設される。

新設の効果として次のようなものが期待される。

○建築設計に精通した職員を採用することで、設計書、仕様書、見積書を精査し適正な方法や価格での工事発注が可能になる。

○建築設計の積算業務をこの課で行うことにより、担当課の業務軽減につながる。

令和4年4月1日から施行。

問 新たに課を設置すべきものか。

答 権限移譲等で業務量がかなり増えており、現有体制では難しい。必要な人員を手当てしながら業務を進めたい。

問 職員は条例定数以上に増やすのか。

答 現在、職員数は相当数削減されているので、

条例定数の範囲内で若干の増員になる。

問 金額的にどのくらい増えるのか。

答 職員の中から課長、課長補佐にそれぞれ昇進する分と、新たに採用する会計年度任用職員2名の給与分で、1500万〜2000万円の間になろうかと思う。

問 新しいプロジェクト対策のためか。

答 今ある町有施設の更新・大規模改修を含め、実際に進める計画のためのもの。

反対討論

横山和輝 議員

建築の専門官を育てることは賛成するが、そのために財政がひっ迫している状況下において、いきなり多額の費用を使い、課を新設する必要はないと思う。

課を新設することなく、しかも職員数を増やすことなく専門職を育てることは出来ると考える。また、それを実現することが町長の役目であると思っている。

いずれにしても、無駄な投資にならないようもっと議論を深める必要があると考え、現時点においては本案に反対する。

空家等対策協議会を設置

篠栗町附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(議案第66号)

空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき、篠栗町空家等対策協議会を設置するため、条例の一部を改正する。

この協議会は、空家等対策計画の作成・変更及び実施に関する事項、空家等の適正な管理に関する事項、特定空家等の管理に関する事項等の協議を行う。

住民代表者、町議会議員、学識経験者町長が必要と認める者のうち12人以内で組織される。

令和4年4月1日から施行。

町民プールの廃止

篠栗町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(議案第69号)

近年の新型コロナウイルス感染症や熱中症への対策による安全確保が困難であることから、篠栗町町民プールの社会体育施設としての利用を中止する。今後は篠栗中学校のプールとして使用する。

令和4年4月1日から施行。



篠栗町町民プール

児童館・放課後児童クラブ指定管理者制度導入

篠栗町放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定について

(議案第70号)

篠栗町児童館設置条例の一部を改正する条例の制定について

(議案第71号)

令和4年3月で業務委託契約が満了するため、指定管理者制度を導入するもの。

公布の日から施行。

(目的)

ノウハウのある民間事業者等に管理・運営をしてもらうことで、多様化する住民ニーズに応えやすくなり、新たなサービスを提供できるようになる。

る。また、業務の効率化につながる。

なぜ導入するのか。

・現状では、新たな取り組みを行う際、予算の計上、要項や規則の整備が必要となり時間を要する。

・職員が行ってきた、負担金の徴収、光熱費等の会計処理、補修や修繕業務を指定管理者が行うようになり、職員が他の業務や住民サービスに注力できる。

利用者の負担金は。

町が調整するので変わらない。

改修等の負担は。

双方で協議して決めることになる。

反対討論

横山和輝 議員

「命を守る条例」を制定して日が浅いなか、その一環として児童館の日曜一時預かり保育を始めたにもかかわらず、指定管理者制度に移行すれば町民の方から町は無責任ではないのかとの、誹りを受ける恐れがある。

「命を守る条例」に賛成した議員として本議案には賛成出来ない。町が責任を持って児童館に対処すべきと考え、この議案に反対する。

消防団員報酬等を見直し

篠栗町消防団条例の一部を改正する条例の制定について
(議案第74号)

消防団員の年額報酬等を見直し、規定を整備するため改正する。

主な内容は、消防団員の年額報酬を増額し、従来の出勤手当を出動報酬に改めるとともに報酬額も増額するもの。

令和4年4月1日から施行。

人事

教育委員の再任

篠栗町教育委員会委員の任命について

(議案第64号)

田熊 裕子氏(再任)

任期 令和3年12月16日から
令和7年12月15日まで

補正予算

各会計補正予算 (議案第75号～79号)

会計別の補正予算額は下記のとおり。

(万円未満四捨入)

会 計	補正額	補正後予算額
一般会計	2億1198万円	116億 167万円
国民健康保険特別会計	4489万円	28億1299万円
篠栗北地区産業団地整備事業特別会計	908万円	13億7538万円
水道事業会計	収益的支出 4万円	5億5385万円
下水道事業会計	収益的支出 △32万円	8億5412万円

一般会計の主な補正については別表1～2のとおり。

(表1)歳入の主なもの

国庫支出金	7952万円
県支出金	7197万円

(表2)歳出の主なもの

民生費	障害者福祉費(自立支援サービス給付)	1億2600万円
	子ども医療対策費(子ども医療費など)	△1393万円
	児童育成事業費(県費補助金返還金(前年度精算))	1061万円
農林水産業費	農村環境整備事業費(ため池調査委託料)	3850万円

子育て世帯へ、現金10万円を一括給付

令和3年度篠栗町一般会計補正予算(第9号)(議案第80号)

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業は、年内に児童手当受給世帯に対し、児童1人につき5万円の臨時特別一時金を給付する方向で準備され、11月の臨時会にて予算を補正していたが、(8ページ参照)12月13日の衆議院予算委員会にて、クーポンにこだわらず、現金での10万円一括給付が容認されたため、年内に、給付対象者へ10万円を一括給付するための補正予算案が、議会最終日に追加で上程された。

補正予算額は下記のとおり。

会 計	補正額	補正後予算額
一般会計	3億1053万円	119億1220万円

委員会

広報広聴委員会

町村議会広報研修会

11月18日(木) 福岡県自治会館

吉村潔氏(エディター、広報アナリスト)から、「住民に信頼・共感される議会広報紙づくり」と題し、編集方針コンセプトとして「とってもらう、見てもらう、読んでもらう」ために、読みたくなる紙面づくりのヒントなど、実例を通して研修があった。

午後からは篠栗町を含む9町の議会だよりに対してクリニックが行なわれ、具体的なアドバイスを受けた。

町有林視察

10月13日(水) 大分県上津江村(現日田市)

2002年に水源地の保全を目的に購入した上津江村の町有林の視察を行った。この町有林は、売却の可能性を探るための土地・立木鑑定調査委託料が予算計上されており、現地では当時の植樹ボランティア事業の状況やこれまでの保全事業の説明を受けた。

総務建設・文教厚生常任委員会 視察研修

11月15日(月)～17日(水)

研修先

名取市震災復興伝承館
仙台市内震災関連施設
石巻観光ボランティア協会
女川町観光協会



石巻市 日和山

震災から10年の年月がたち、復興が進み新しい町へと変わっていくところもあれば、これからという地域もあった。建物や道路はすぐに復興できるが、地域コミュニティはそうはいかない。今後の課題であった。

災害はどうしても起こってしまう。だからこそ、震災に対する備えと心構えが大切である。「地震がきたら、とにかく逃げる」「空振ってもいい。助かれば！」被災地には非常に強い教訓がある。今回の研修で学ぶべきことは多く、議員活動だけでなく日々の生活にもいかしていきたい。



第4回臨時会

11月29日に臨時会を開催しました。文教厚生委常任委員会、予算特別委員会において町長提案の2議案を審査しました。

中学校生徒用タブレットを購入

財産の取得について
(議案第62号)

契 約 先 株式会社麻生情報システム

飯塚事業所

契 約 金 額 1067万円

取得する財産 タブレット端末 200台

コロナワクチン3回目接種へ

一般会計補正予算(第7号)

(議案第63号)

補正額

子育て世帯への臨時特別給付費

3億1457万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業費

2930万円

補正後の予算額

113億8969万円

議 決 結 果 一 覧 表

	議案番号	議 案 名	議決結果
11月臨時会	62	財産の取得について	全員賛成可決
	63	令和3年度篠栗町一般会計補正予算(第7号)について	全員賛成可決
12月定例会	64	篠栗町教育委員会委員の任命について	全員賛成同意
	65	篠栗町課設置条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数可決 (反対:横山)
	66	篠栗町附属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	67	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	68	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	69	篠栗町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	70	篠栗町放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数可決 (反対:荒牧・横山)
	71	篠栗町児童館設置条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数可決 (反対:荒牧・横山)
	72	篠栗町予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	73	篠栗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	74	篠栗町消防団条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	75	令和3年度篠栗町一般会計補正予算(第8号)について	全員賛成可決
	76	令和3年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	全員賛成可決
	77	令和3年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算(第1号)について	全員賛成可決
	78	令和3年度篠栗町水道事業会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
	79	令和3年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算(第2号)について	全員賛成可決
	80	令和3年度篠栗町一般会計補正予算(第9号)について	全員賛成可決

いっしょに考えよう！

6人が一般質問

1. 古屋 宏治 議員…………… 10
・ 町有財産の有効活用を
2. 栗須 信治 議員…………… 11
・ ヤングケアラーの実態把握と支援は
・ 通級指導教室の進捗状況は
3. 品川 静 議員…………… 12
・ 認定から10年。森林セラピー事業の今後のあり方は
4. 荒牧 泰範 議員…………… 13
・ コロナ禍における財政状況を問う
5. 岩下 勝正 議員…………… 14
・ 鳴淵ダム（なるふち平）の有効利用を問う
6. 田辺 弘之 議員…………… 15
・ 子宮頸がん予防（HPV）ワクチン接種情報の周知を

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに作成しています。議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。

町有財産の有効活用を

町長「ご期待いただきたい」



古屋 宏治

問

「清流公園・なるふち平」をキャンプ施設としての用途に変更は可能か。

答【都市整備課長】

当該箇所は、都市計画区域外に位置し、用途地域の指定はないため、キャンプ施設用途に活用することは可能である。

問

利用が可能になれば建物等の建築はできるのか。

答【都市整備課長】

別途協議や申請等が必要となる。施設の規模や内容、その土地における諸条件を調査し、可能性を探っていく必要がある。

問

キャンプ施設になれば、インフラ整備の投資が必要になる。クラウドファンディングで投資資金を集めては。

また、学生の提案の中に「人が集まる所を作るべき」「利用者の少ない鳴淵ダム、または、

なるふち平公園を利用し収益を生み出す」との提案もあった。

この町有財産を有効に活用し、少しでも収益を上げ町内外から人が集まる施設を考えてはどうか。

答【町長】

キャンプ場やクラウドファンディングのことなど非常に重要であると考えている。最低限のインフラは当然整備しなければならぬが、町が全てを整えるのではなく、公募型の可能性など民間の力をうまく利用しながら進めていくことによって、歳出も抑え収益を得られるようになるのではないかと思う。

学生の皆さんの最終発表の場に立会い「こんな思いつきがあるのか」と驚かされた。継続し学生の皆さんと協議しながら、新しいアイデアを取り入れていきたい。しっかりと前向きに検討していくのでご期待いただきたい。

※PBL

「問題解決型学習」「課題解決型学習」生徒が自ら問題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に着ける学習方法のこと。

ヤングケアラーの実態把握と支援は

町長「関係機関と連携し、支援していきたい」



栗須 信治

問

通学や仕事をしながら家族の介護や世話をする「ヤングケアラー」について、政府は、令和3年4月、実態調査を発表した。中学2年生の約17人に1人、高校2年生の約24人に1人が「世話している家族がいる」と回答している。

介護の負担が過度になれば、学業や人間形成、進路などに深刻な影響が出てくる。町は、どう実態を把握し、どのように支援していく考えか。

答【町長】

本町では、家庭訪問や保護者面談、生活アンケートなどで実態の把握に努めており、要保護児童対策地域協議会を通して、支援が必要な子どもについて、各小中学校や関係機関と情報を共有している。

今後は、住民の皆さんに広く知っていただく啓発活動を進め、該当する子どもたちには、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる面談、福祉事務所や児童相談所など関係機関と連携を図りながら支援していきたい。

通級指導教室の進捗状況は

教育長「全小中学校に設置したい」

問

文部科学省の平成29年度調査によれば、全国で10万8946人の小中学生が通級による指導を受けており、この人数は年々増加傾向にある。

通級指導教室は、周囲や子ども自身が、自分の特性を理解したり、得意な部分を生かして、苦手なことを補うための具体的な方法を学ぶことで、学習上または生活上の困難を和らげることが目的とされている。

本町は、平成29年に開設したが、指導方針など進捗状況を尋ねる。

答【教育長】

本町では、篠栗小学校を拠点とした通級指導を開設し「1人1人が輝く共生社会の実現を目指して」指導を進めている。また、特別支援担当職員や学校医、スクールカウンセラーなど専門的な見地から、個に応じた支援ができるよう適切な就学や指導内容について協議しながら、それぞれの困り感を克服するためのトレーニングを週1〜2回受け、発話指導やコミュニケーションを円滑に進めるための指導を行っている。

今後は、個別最適化された学びを充実させるためにも、全ての小中学校に通級指導教室が設置できるよう努めたい。

認定から10年。森林セラピー事業の今後のあり方は

町長「森林の多面的機能持続のため、新しい取り組みの検討と研究を重ねたい」



品川 静

問 森林セラピーの総括は。

答【産業観光課長】

セラピーコースは現在6コースに増設された。森の案内人の会「森の風・篠栗」は通常のガイドのほか、主催ツアー、研修事業など自主的に行っており、コロナ禍になるまでは、年間900人前後が体験している。

問 現状と課題は。

答【産業観光課長】

コロナ禍で新たなチャレンジはできていないが、近年、メデイ

アに出る機会が増え、入込客数は増加傾向だが、宿泊数が減少傾向にあることに着目し、体験メニューの充実や宿泊プランの作成を検討したい。

問 健康、観光、教育などの分野に関連した活動は。

答【産業観光課長】

企業のヘルスケア研修や海外からの視察受け入れ、林野庁事業「森林セラピーとSDGsプロジェクト」の実施地域に推薦され、篠栗中学校の生徒がワークショップと森林セラピーを体験した。地域学習で勢門小学校4年生が毎年森林セラピーを受けている。

問

森林セラピーは、森林率7割の篠栗町の大きな資源を生かした町づくりにもつながる事業である。新たな価値を見いだし、森林、地域、住む人、関わる人の多面的に有益で持続可能な取り組みに進化させる時期ではないか。

10年の森林セラピーの取り組みから今後の事業のあり方は。

答【町長】

森林の多面的機能を持続させるため、山村地域の活性化は大きな課題で、セラピー事業にかかわらず新しい取り組みを検討する時期である。森林を活用することによって、楽しく健康で豊かな生活を送るための事業のあり方について今後、研究を重ねたい。

問

林野庁が推進している「※森林サービス産業」のモデル地域に手を上げる可能性は。

答【町長】

国有林所在地有志会議で問い合わせて、取り組む可能性について確認していきたい。

問

開発に対して、森林に負担をかけずにどう収益を上げるかの検討は。

答【町長】

乱開発ではなく、持続性のある環境を保ちながら林業を発展させていく中での森林セラピーではないかと思っている。行政としてもしっかりと管理して取り組みを進めたい。

※森林サービス産業

森林という場（空間）を利用して、健康・教育・観光等に関わるサービスを地域内で複合的に生み出す産業。農山村地域の地方創生に寄与するとともに、新たな森と人との関わりの創造を目指す。

コロナ禍における財政状況を問う



荒牧 泰範

町長「詳細は中長期財政計画完成で公表」

問

コロナ禍で経済の低迷が続く中、各自治体の財政力格差が広がっている。

まず、将来に備えて基金をより多く積み立てておくべきだが、現在の基金総額と※財政調整基金の標準財政規模比において、多い自治体では2倍ほどあるが、わが町はどの程度か。

加えて、コロナによる計画事業等の中止で、財政調整基金を増額している自治体が増えているが、当町での額の推移とその考察を問う。

10年前と比較すると経常収支比率が4・9%悪化し96%となり、歳出において扶助費10億

円、物件費7億円、繰出金10億円の増額が目立つがその要因を問う。

次に、公債費で事業費が当初計画より大きく膨れた北地区産業団地開発の償還が新たに加わり、大きな負担になると思うが、起債償還計画で厳しい財政運営となる年度等を問う。

最後に、現在の※自主財源比率とその向上策を尋ねる。

答【町長】

まず、財政調整基金、減債基金、公共施設等整備基金、森林環境譲与税基金の4つの基金総額は、令和2年度末で約18億7千万円、財政調整基金の比率は標準財政規模約63億6百万円に対して12・5%である。

財政調整基金の推移は平成29年度の産業団地事業に3億円ほど取り崩し、令和元年度に国保給付費準備金廃止で2億5千万円積み立て、本年度は歳計剰余金から3億円積み立てる予定で、経常的な支出は行わず安定した運営と思っている。

歳出増加の主なものは、扶助

費では保育所運営委託料6億5千万円と障がい者自立支援サービス給付費が約4億円で計10億円。物件費は、コロナウイルス対応やGIGAスクール実現など4億円の臨時経済対策費を除くと、行政事務包括業務等の委託料が約3億円、繰出金は産業団地に10億円である。

産業団地の償還金は5千万円ほどで、他の起債償還が約3億円減少するため影響はさほど大きくない。

自主財源比率は例年40%前後で、その向上策は産業団地進出企業からの税収やふるさと納税の増加が考えられる。

※財政調整基金

年度間の財源の変動に備えるために決算剰余金などを積み立て、突発的な災害や急を要する経費の発生等により財源が不足する際に活用する基金。

※自主財源比率

歳入総額に対する自主財源（地方税、使用料や地方債など、町が自らの権限に基づいて自主的に調達できる財源）の割合を示す指標。

鳴淵ダム(なるふち平)の有効利用を問う

都市整備課長

「実現に向けた検討を続けていく」



岩下 勝正

問

篠栗町の観光スポットでもある鳴淵ダムは、山の樹々が四季折々のコントラストで素晴らしい景観だ。非常に多くの方々が訪れて「篠栗はよかところが多いね」と、褒めていただく。

下流の親水水路は、夏の時期には水遊びのたくさんの子どもたちで賑わい、最近では町外からもたくさんの方々に遊びに来ていただいております。篠栗町の人気スポットのひとつでもある。

篠栗町では新たに役場前の観光交流案内所【339 Re】が盛況で、篠栗町の代名詞でもある四国八十八ヶ所霊場の参拝者、また、88Tシャツを着てハイキングをする方々を多く見かけ

る。紅葉のシーズンは萩尾区や山間部が大渋滞になるほどの人気ぶりである。

そこで、新たな人気スポットとしてなるふち平の有効利用を提案する。

西のカブトの森、東のなるふち平と言われるような町の特色を生かした施設ができると、もっともつと多くの皆様に楽しんでいただけるのではないかと。

一例を挙げれば多目的施設、または、運動公園、キャンプ場、傾斜を利用した草スキー場、山間部の憩いの場、レクリエーション施設等さまざまな利用価値があるが、見解を尋ねる。

答【都市整備課長】

包括連携協定を行っている福岡工業大学にPBL（問題解決型学習）として、なるふち平周辺の有効利用と経費の縮減を目的とした施策についての提案を依頼した。

その発表ではグランピングを含めたキャンプ施設やカフェ、遊具やアスレチック等施設の設置。ダムや周辺環境を利用した

サイクリングやカヤック、工作教室などの体験型イベント、また、ダムのライトアップによるイメージアップ。来場者のための駐車場やシャトルバスの運行、筑前山手駅のさらなるイメージアップなど、環境整備による来場者増とともに利用料金収入による公園の運営等の提案があった。現在、産業観光課、都市整備課、観光協会において事業内容の具体化を協議し、事業の採算性やPRの方法等も考慮しながら実現に向けた検討を続ける。



篠栗北地区産業団地造成工事の残土処理に伴い整備された「なるふち平」

子宮頸がん予防(HPV)ワクチン 接種情報の周知を

健康課長「国の指針に従いながら、これまで以上に周知を行いたい」



田辺 弘之

子宮頸がんは、子宮の出口付近にできるがんで、主に※HPVと呼ばれるウイルスに持続的に感染することで発症する。

HPVは女性の50%以上が生涯で一度は感染すると推定されており、予防にはワクチン接種することが最も有効だという。

平成25年4月に予防接種法に基づき定期接種化されたが、副反応の発生頻度等が明らかにない、適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきではないという方針が示された。

しかし、定期接種として位置づけられていることに変更はな

く、公費助成による接種は現在も継続されている。

情報を知らずに定期接種の対象期間が過ぎ、子宮頸がんの早期発見、早期治療の機会を逃すことがないように情報提供を行うことが重要であると考え、以下のとおり質問する。

問

HPVワクチン定期接種対象者数と接種率は。

答【健康課長】

小学校6年生から高校1年生の女子が対象。

令和3年10月現在で985人、接種者51名(5・18%)

令和元年度 8名
令和2年度 28名

問

接種勧奨を差し控えている期間に機会や権利を知らずに接種できなかった救済措置は。

答【健康課長】

対象から外れている高校2年生相当の女子に対し、新型コ

ナウイルス感染症による特例措置のための予防接種期間延長の案内とHPVワクチンパンフレットを送付し接種案内をしている。

問

子宮頸がん検診率、HPV検査受診率は。

答【健康課長】

平成30年度 10・7%
令和元年度 10・4%
令和2年度 9・4%

HPV検査は未実施。

問

HPVワクチン接種対象者に対する周知方法は。

答【健康課長】

小中学校を通じHPVワクチンのパンフレットを配布。希望者には、ワクチンの有効性や安全性を確認のうえ、医療機関に相談していただくように周知。

問

命を守るという視点から今回の積極勧奨接種をどうとらえるのか。

答【健康課長】

国の指針に従いながら、これまで以上に周知を行うとともに、20歳以上の方に関しては検診の必要性について啓発・受診勧奨を行い、その発症を食い止めることができるよう取り組んでまいりたい。

※HPV

ヒトパピローマウイルスの略で遺伝子型は150種類以上。数種類のHPVはがんになりやすく、若い人ほど感染しやすい。



輝く まちの宝

やさしい笑顔あふれる おはなし会



12月19日（日）11時より図書館で行われたおはなし会に行ってきました。

「篠栗おはなし会」のみなさんが、篠栗町立図書館の開館当初からお話し会を行っておられます。なんと去年30周年を迎えられたそうです。

これからもすてきなお話し会を語り続けてください。

楽しみにしています。



おはなし会（現在は予約制です）

毎月第3日曜日 11:00～

問い合わせ先 篠栗町立図書館
TEL 948-3333

旬花衆灯

「笑門来福」

笑う門には福来る。

「破顔一笑」

にっこり笑う、ほほ笑む。

笑いは健康の源だとか。

笑うことで細胞が活性化され、免疫力の向上になるそうだ。

周りの人も明るくなり、これほどいい健康法はない。

古今東西、笑って損をした人はいません。同じ一生なら笑って生きたいが、世の中、そううまくはいかない。ただ、そういう心持ちで一日一日を過ごしたい。

栗須信治

3月議会は

3/8火 開会

3/10木 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 阿部 寛治

議会広報広聴委員会 委員長 田辺 弘之／副委員長 品川 静
委員 村瀬 敬太郎・栗須 信治・横山 和輝・藤木 高裕

令和4年2月1日発行

発行／篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町中央一丁目1番1号 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442 印刷／株式会社三光